



手のひらを太陽に

Season3

2024/5/27 No.2

3つの小部屋（保健室・給食室・事務室）より生徒の皆さんへ

（文責 守谷）

小部屋①：保健室（矢吹先生） **毎日のハンカチ、当たり前ですよお**

SDGsの目標の1つに、「**安全な水とトイレを世界中に**」があります。

飲んだり、手を洗ったり・・・私たちの生活にきれいな水はかせないものです。日本は安全で衛生的に水を利用できる環境が整っていますが、世界では約22億人が安全な飲み水を使えないと言われていて、これは世界の約4人にひとりです。また、安全で管理されたトイレを使えない人は約35億人で、世界の約半分の人がこれに当たります。安全なトイレがないと、屋外での排泄を強いられたり、不衛生なトイレだと感染症にかかりやすくなったりします。「**水は限りある貴重な資源です。**」

資源を大切にするには、手を洗うときに水を出しっぱなしにしないなど私たちが、できることから始めていきたいですね。



今月のお題は

世

界

小部屋②：事務室（守谷さん） *ほら、この「青空」は世界につながっている*****

ケニア：片道15km・2時間、アルゼンチン：片道18km・1時間30分、モロッコ片道22km・4時間・・・

これは、映画「世界の国の通学路」で紹介される「**学校まで通う時間と距離**」。サバンナの大地を「象やキリンを避けながら駆け抜ける兄妹」握りしめるのは欠けたボトルに入った湧き水。パタゴニア平原を馬に乗って通学する兄妹。高い山脈を越えて進む子どもたち・・・。毎朝、自転車で登校する皆さんの姿に励まされる私ですが（ホント立派！拍手送るよ！）世界には「**困難をものともせず学校へ通う子どもたち**」も多いですね。皆さんが授業で学び、新聞やニュースで見る国は、きっと僅か。「知らない」よりは「知る」方が「視野が広がる」に決まっている。さて、今年の皆さんの白中生活を応援する、「本宮市から学校に配達された新聞・図書予算」は35万円。不自由を感じることなく「本を手にとれる」「新聞を広げられる」「文字が読める」そして、「感じてメモが取れる」「心にしまうことができる」・・・なんて素敵！

さあ、スマホから離れて「**深く思う**」の扉を開けてみましょう。



小部屋③：給食室（深谷先生）

*****世界の国でも「いただきます」*****

日差しが夏めいてきました。皆さんの学校生活は順調ですか？給食の好き嫌いはしていませんか？先日の給食委員会で、『旅行に行きたい世界の国』の話になりました。そこから『世界の食文化』へと話が広がり、それなら！と企画。来月24日～28日の週には、**各クラスの給食委員がチョイスした「～各国郷土料理のアレンジ給食献立～」**が登場します。お楽しみに！

さて、給食は日本だけではなく、世界中で食べられ、多くの子どもたちを笑顔にしています。世界には、残念ながら、戦争や貧困のため、厳しい状況にある方々があります。「**給食**」が、**子供たちの健康的な食事を提供してくれる生命線**になっている国もあるのです。

皆さんの健康と成長に欠かせない栄養が計算され、バランスよく食材を使った給食が、熱々で皆さんのもとに運ばれてきます。元気な「**いただきます**」を聞かせてくださいね。

